Associé

2021.02

社会福祉法人京都福祉サービス協会

情報誌 アソシエ No.10



「Associé」の情報発信はどのように伝わっているのか、協会内外の方々に感想をお聞きしました。



京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進担当局長 安部 康則

地域共生社会、多世代交流、人材確保など、福祉分野の重要テーマに関する各事業所での取組やそれに携わる職員の皆様の思いを掲載した誌面から、福祉業務の現場でのご苦労の様子と、課題に真摯に取り組む職員の皆様の熱意がひしひしと感じられ、本市の関係職員一同、刺激をいただきながら毎月拝見しております。引続き、幅広い福祉分野でサービスを展開されている貴協会の持ち味を存分に活かし、介護・福祉の事業に携わることのやりがい・魅力を発信するものであってほしいと思います。

一般社団法人 京都市老人福祉施設協議会会長 山岸 孝啓

京都市の社会福祉全般のサービスを長年質量共にリーダーとして引っぱっておられます。法人として歴史あるホームへルプ事業を中心とした高齢者福祉のイメージが浮かびますが、実際は障害のある方へのサービスや児童館の運営まで人生に深く広く関わり、支援されていることが読んでよくわかりました。協会の目的と意義を掘り下げて社会や職員さんに響くように発信されていると思います。読ませていただき施設、事業所や人が身近に感じられました。今後も紙面から伝わる躍動感、明るさ、ストーリー性のある言わばおもしろさを期待しています。



公益社団法人 京都市児童館学童連盟常務理事・健全育成子育て支援統括監 國重 晴彦

毎号、興味深く拝見しています。貴法人が地域と共に歩むことを基本理念に、すべてのセクションが地域との関係、地域に貢献することを大切にしておられる様子がよく伝わってきます。しかも、毎月発行し、内容も濃いのには驚きです。京都市の児童館も、今では小規模多機能で地域密着型の児童福祉施設として市民の皆様に親しまれています。貴法人の児童館は長年にわたり、その児童館の活動スタイルを紡ぎだす先駆的役割を果たされてきました。今後も「Associé」で、貴法人の優れた実践を拝見できることを楽しみにしております。

社会福祉法人 京都福祉サービス協会/居宅部門 人材開発部長 北尾 晋司

協会が組織の一体化に向け勇往邁進する最中、情報誌「Associé」が発刊されたことは大変意義深いことと思います。創刊 1 年足らずで、部門間・拠点間の相互理解のための情報も多く提供され、お互いを知ることが随分進んだのではないでしょうか。その意味で「Associé」は大変重要な役割を担っていると思います。同じ理念の実現を目指し、日々奮闘する多くの仲間の存在を知ることは大きな励みであり、改めて協会の底力を感じました。これからも「Associé」を通じて、部門や拠点を超えたさらなる交流の輪が広がり、職員同士の絆や連帯感が深まるとともに、その輪や絆が地域のすべての人たちにも広くつながっていくことを願っています。





社会福祉法人 京都福祉サービス協会/施設部門 高齢者福祉施設西七条 特養担当副主任 濱元 暁

毎号の「Associé」で、協会という大きな組織の中で、やりがいを持ち、また悩みながらも、仕事をしている多くの仲間の姿を拝見でき、私自身も刺激をもらい励みになります。現在、入職者(新人、外国人の職員)の育成に携わっていますが、アソシエNo.7の「いまどきの若手職員が考えていること」の記事は一層興味深く拝見しました。各自が熱い思いを持ち、自分の将来のビジョンを考えていることを頼もしく感じました。今、介護職の人材不足は深刻な問題です。介護はきつい、大変というイメージが先行しがちですが、やりがいのある、人と関わる素晴らしい仕事であるといった魅力を発信することが私の使命だと改めて感じました。これからも協会で輝いている職員の姿を楽しみにしています。

ホームヘルパー表彰

毎年1月に行われているホームヘルパー表彰。長年にわたる 活躍に対し、各事業所にて表彰を行いました。

今年度は、5年表彰 41名、10年表彰 61名、15年表彰 59名、20年表彰 54名、25年表彰 31名、30年表彰 9名の合計 255名の方々です。コロナ禍で、心身ともに大変な状況が続いておりますが、これからもお身体を大切にしていただいて、培ってこられた経験を活かして、協会のホームヘルパーとして活躍され続けることを期待いたします。





■長く続ける秘訣について

- 〇ヘルパー活動が好きだったからだと思います。長年の活動があっという間のように思われ、活動に関わっていただいた皆様に感謝させていただきます。(山科事務所 30 年)
- 〇ホームヘルパー活動も山あり谷ありですが、事務所の方や同僚のヘルパーさんに支えられて今日まできました。絶対抱え 込まないことが大切です。(南事務所 30 年)
- 〇分からないことがあったり、不安な時に相談をさせていただき、心を落ち着かせ、活動に入れました。(小川事務所 30 年)

■活動中嬉しかったことについて

- ○ご夫婦と障害のある息子さん一家でしたが、最期までお世話 させていただき、娘さんよりお礼のお手紙をいただいたこ と。(南事務所 30 年)
- ○「あんたが来てくれると痛みが止まる。あんたは、お母さん みたい」と言われた時です。(伏見事務所 30 年)
- ○ご利用者からの「来てくれてほっとするわ! いつも元気も らうわ!」の言葉が何よりの原動力です。(小川事務所 30 年)

児童館ほんわか♡じんわり新聞

目安箱に寄せられた、ちょっと笑える子どもたちの声



児童館では、子どもたち が普段言えないことを 表現できるよう「目安箱」のようなものを置い て、子どもたちの声を拾っています。その中から いくつか紹介します。

→印は子どもへの回答

塔南の園児童館の目安箱(巣箱型)

先生おねがい編

- ■かわいいもふもふの動物がほしい。■学校で勉強したのに家帰ってきてもやらなあかんからつかれる。とくにじしゅべんきょうがたいへんです。■いっしょうしゅくだいやりたくない。
- ■だがしデーの日をふやしてほしい。きびだんごたべたい。■ 漫画コーナーに「キングダム」を置いていただきたいです。■ 先生全員鬼で、子どもが逃げる鬼ごっこしたい。■がちで布だしてほしい。どうしても自分たちで消毒するから。➡布とぬいぐるみは毎日消毒(洗濯)できないので出していません。なんとか工夫して遊んでね。■がくどうにイケメンせんせいがきてほしい。➡えっ?もういるやん。近くにいると気づかないのかな?

先生おしえて編

■せんせいはなん人にこちょこちょしましたか?→数えていないのでわかりませんが、たくさんの子にしました。■1年なったらきてもいいですか→1年生になったら子どもだけで遊びに来て大丈夫です。■初恋はいつですか?→幼稚園の年中組の時に隣のイスだった『あきらくん』です。■つき合ってますか?→私はおじさんなので恋バナはできませんが、みんなのウキウキする恋バナを聴くのは大好きなので、聴かせてください。■なぜ先生の仕事をしているんですか?→児童館の仕事は何かを教えることではないし、子どもたちが自由に考えることを大事にしたいです。そんなところが魅力だと思ったので、この仕事をしています。

サンタさんありがとう編

転倒予防体操や、地域交流行事に来られていた方が体調すぐれず、近年お会いできなくなりました。でも毎年クリスマスにチョコレート菓子を届けてくださいます。お礼の手紙から。

- ■ポッキーのチョコをくださってありがとうございます。これから二ねん三ねん四ねん五ねん六ねんになったら、よろしくおねがいします。(催促するか~厚かましい~まぁ、いいか…)
- POCKY ありがとうございました! おいしかったです。体がらくになることをいのっています。元気な毎日をおすごしください。会えるとうれしいです。

いかがですか?休憩時間のお茶のお供に、ふふっと笑ってほっこり疲れを癒していただけたら幸いです。 by 児童館

協会で働く多様な人材② 外国人介護人材

協会の施設では、3名の外国籍の方が正職員として働いています。2020年6月1日に初めて正職員として採用された高齢者福祉施設西七条(以下「西七条」)のユリさん(エルサルバドル)。さらに10月1日に採用された西七条で2人目となるハンさん(ベトナム)と、高齢者福祉施設小川(以下「小川」)のチェンさん(中国)です。西七条の2人は「特定技能」、小川のチェンさんは「本邦大学・大学院修了者の特定活動47号」の在留資格を有し、給与等の労働条件は他の正職員と同じです。では3名を紹介します。

西七条 /ユリ ヒルデフランド リナレス セゴビアさん



- ■自己紹介をお願いします/エルサルバドルから来た、ユリ リナレスです。日本に来て3年になります。私の母国語はスペイン語です。趣味は、津軽三味線、釣り、音楽鑑賞、料理です。私は人を笑わせて楽しい時間を過ごすことが好きで、いつもみんなの幸せを考えています。
- ■仕事のなかで、一番好きなことは何ですか/ご利用者とお話をすることがとても幸せな時間です。私のことを受入れ、私の国のことを聞いてくれたり、ご利用者が人生の話を聞かせてくれると、とても嬉しいです。私は、ご利用者の二一ズを理解し、幸せな気持ちになってもらえるように努めています。
- ■先日表彰されたと伺いました/京都介護サービス協同組合主催「介護施設で働く外国人による日本語作文コンクール」で「明るい運命」という題名で介護の仕事に出会えたこと、日々の仕事のやりがい、介護に対する思いについて書きました。優良賞に入賞できるとは思っていなかったので、とても嬉しかったです。
- ■今後の目標を教えてください/介護福祉士になりたいので、2022 年の試験で合格できるように頑張っています。また、日本の文化をもっと理解して、それを伝えていきたいです。音楽を学んで、ご利用者と楽しい時間を過ごしたい。そして、他人の気持ちを理解できるようになりたいです。

西七条 / グェン ティ ミー ハンさん



- ■自己紹介をお願いします/ベトナムのハティンから来た、ハンです。今年 26 歳になります。先日、京都市外国人介護人材受入支援事業の研修を終えました。
- **どんな仕事をしていますか** / ご利用者が孤独にならないよう、そして喜んでいただけるよう、毎日、入浴、着替え、食事、散歩、そして生活全般の必要なサポートをしています。
- ■ご利用者、職員さんとのエピソードを教えてください/仕事を覚えている最中で少し疲れていたときに、『いつもありがとう』や『頑張ってね』と言われて、気持ちがほっこりしました。職員さんの性格は人によって違いますが、みんな優しくて、分からないことがあれば丁寧に教えてくれます。
- ■お休みの日の楽しみは何ですか/友達と遊んだり、食事を食べに行ったりすることです。そして一番の楽しみは、家族と話をすることです。
- **今後の目標を教えてください**/まずは、日本語が上手に話せるようになりたい。そして、仕事が一人できるようになり、介護福祉士に合格したいです。はやく両親を日本に招待したいです。

小川 /チェン ジーシンさん



- ■自己紹介をお願いします/チェン ジーシンと申します。中国の湖北大学で4年間日本語を学び、その後立命館大学大学院で2年間福祉を学びました。趣味はゲームをすることと旅行です。一番好きな料理はラーメン!毎日食べたいほど好きです。
- ■小川での仕事はどうですか/小川のショートステイでケアワーカーとして働いています。先日、ご利用者が他のご利用者に「すごくやさしい人」と私を紹介してくださり、とても嬉しかったです。職員さんもみなさんとても親切で、いろいろ教えてくれ、とても感謝しています。
- ■お休みの日の楽しみは何ですか/今の時期では旅行が難しいので、日本や中国にいる友達と一緒にゲームをすることが楽しみです。
- ■**今後の目標を教えてください**/自分の介護技術をもっと磨いて、ご利用者に楽しく接しながらケアを行いたいと考えています。

青森県りんご対策協議会様から、りんごを寄贈していただきました!

例年、桃の寄贈などでお世話になっている京都青果合同株式会社様から のご紹介で、今年は青森のりんごの寄贈を受けるお話を頂戴しました。

青森県りんご対策協議会様から施設部門に 30 箱のりんごを寄贈していただけることになり、昨年の12月18日(金)に総合福祉施設塔南の園において受納式が行われました。

コロナ禍のためエントランスでの受納となり、いつものようにご利用者に参加していただくことはできませんでしたが、りんごの甘い香りが周囲いっぱいに広がり、幸せな気分に満たされたようでした。





このりんごは、12 事業所に配布されましたが、とてもフレッシュなりんごだったので、ご利用者の皆様もとても喜ばれ、新鮮な生で食べる方、すりおろして召し上がられる方など、それぞれの食べやすい方法で、たくさん召し上がられたようです。

施設によっては、厨房でりんごのコンポートに調理されて、デザートとして提供したところもあり、ご利用者の皆様はとっても満足しておられました。青森県りんご対策協議会、京都青果合同株式会社の皆様とおいしいりんごに心から感謝いたします。

ご利用者からいただいた「手作りの感謝状」/ 朱雀事務所

先日、ご利用者から担当のヘルパーへ手作りの感謝状をいただきました。

コロナ禍で不安とともに仕事をしている最中、心温まる感謝状をいただいたことは、担当のヘルパーだけでなく訪問介護事業に従事するすべてのヘルパーにとって、最高の励みとなりました。本当にありがとうございました。担当のヘルパーと朱雀事務所の所長から、感想をいただきました。

【担当のヘルパー談】ご利用者から感謝状をいただけるなんて思ってもいなかったので、とても嬉しく思いました。ご利用者との良き出会いによって、これまで知らない世界をたくさん教えていただくことができ、いつも訪問を楽しみにしています。ご利用者が何

事にも興味を持ち、前向きにとらえて活き活きと過ごしておられる姿を拝見し、私も頑張ろうと大変励みになっています。これからも元気に笑顔で ヘルパー活動をしてまいります。本当にありがとうございました。

【篠原純司所長談】このたび、手作りの感謝状をくださいましたのは、元プロのカメラマンの方です。ヘルパーに対する評価で一番強調されていらっしゃったのは、時間を守ることでした。『ヘルパーさんは遅刻をしたことがありません。だから信頼しているんです』とおっしゃってくださいました。"基本を大切に""約束は守る"の重要性を再認識した次第です。これからも誠実に業務に専念し「くらしに笑顔と安心」をお届けしてまいります。



編集後記

Associé 創刊から今回で 10 号目。発刊以来、協会が目指す「地域共生社会の実現」やタイムリーな内容、職員が知りたいことなど、とにかく前だけ見つめて、発刊し続けてきました。今回は少し立ち止まって、みなさんがどんなふうに Associé を受け止めてくださっているのかを巻頭に。知りたいような、知りたくないような…。でもどんなご意見も真摯に受け止めて、より良い情報誌を目指していきます。(Y)

- ●情報誌 Associé [アソシエ] 第 10 号 (2021 年 2 月号)
- ●発行/社会福祉法人京都福祉サービス協会
- ●編集/広報委員会
- ●所在/〒600-8127

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 ひと・まち交流館京都 4 階

●電話/075-354-8745 (代表) FAX/075-354-8746

【 移転のお知らせ 】

社会福祉法人京都福祉サービス協会の本部事務所は、3月22日(月)に中京区壬生御所ノ内町に移転いたします。 詳細は次号で。